

坂戸市の歴史を探る



土屋神社古墳
石室内部写真

坂戸市立歴史民俗資料館
藤野一之

講座の内容

1. 坂戸市に遺跡はあるの？
2. 豪族の墓
～土屋神社古墳～
3. 由緒ある粟生田
～奈良時代の有力者～

講座の中心となる時代

古墳時代終末期 7世紀頃

今から約1400年前 奈良時代の直前

奈良時代 8世紀

今から約1300年前

1. 坂戸市に遺跡はあるの？

●坂戸市域の地形

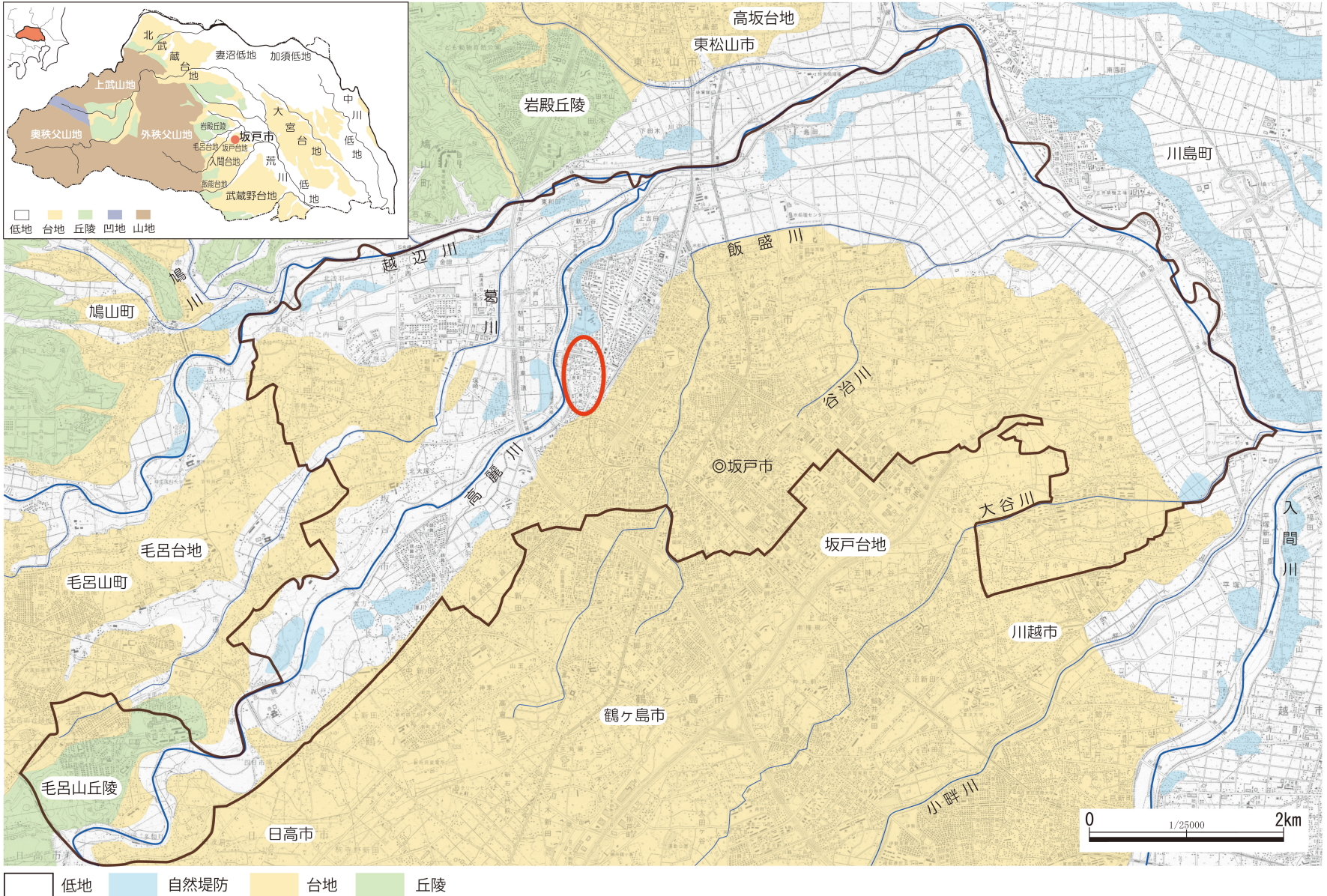
大部分は台地で越辺川・高麗川によって形成された低地も広がる。

低地は水田として利用。

また、高麗川をはじめとする豊富な水資源もあり。

→古来より住みやすい土地。

坂戸市周辺の地形



1. 坂戸市に遺跡はあるの？

●坂戸市域の遺跡

坂戸市域では、旧石器時代(1万5千年前)から縄文、弥生、古墳、奈良、平安、中近世の遺跡が発見されている。

遺跡数は151か所で、縄文、古墳、奈良、平安時代の遺跡がメイン。

多くが台地上に位置するが、低地の遺跡もあり。

粟生田周辺は・・・。

2. 豪族の墓 ～土屋神社古墳～



2. 豪族の墓 ～土屋神社古墳～

●土屋神社古墳の概要

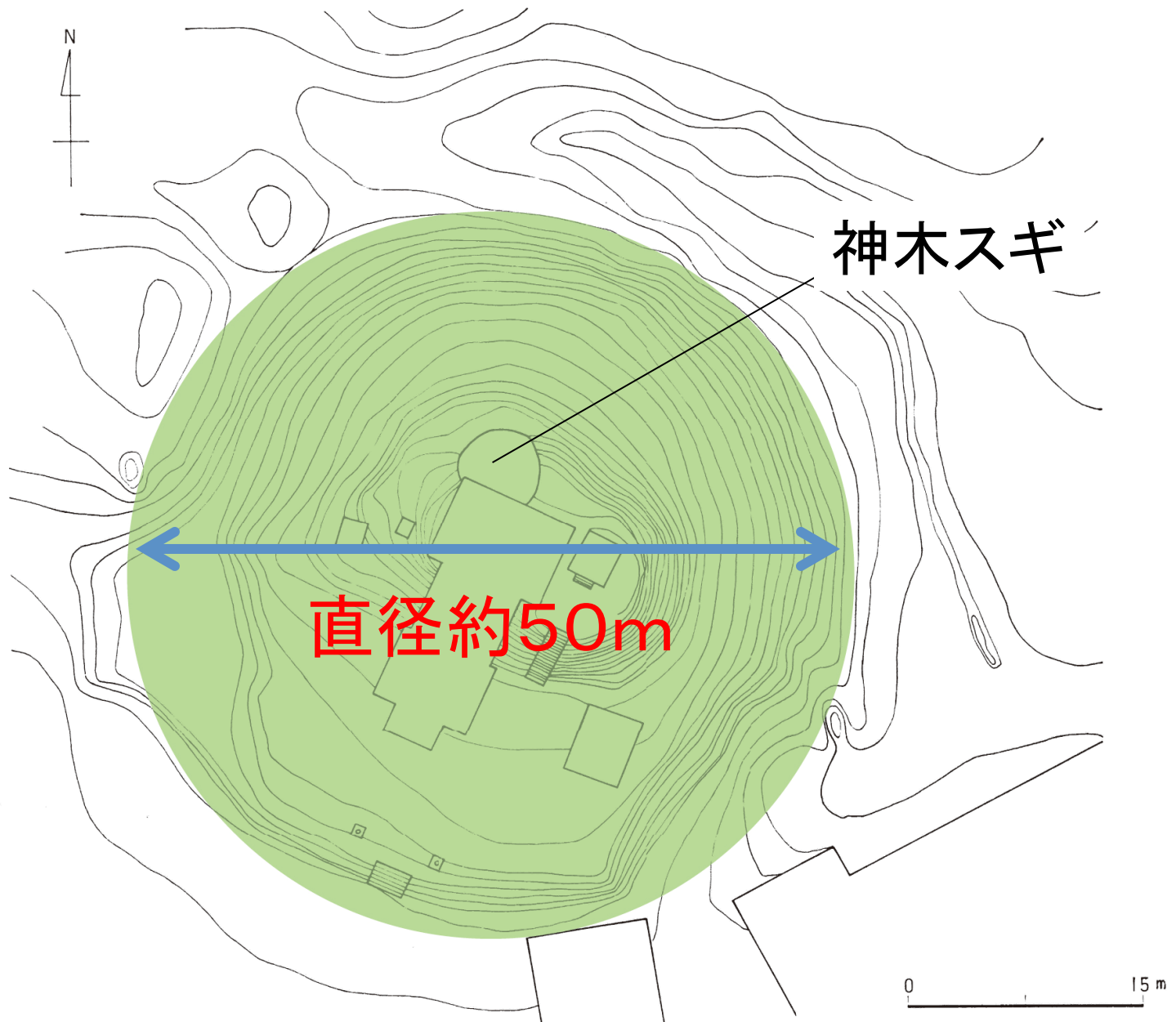
坂戸市浅羽野所在の土屋神社は、古墳の上に建てられている。

→通称 土屋神社古墳

調査が限定的なため、不明な点も多いが・・・

直径約50mの円墳、7世紀前半の古墳時代終末期(今から約1400年前)に造られた、豪族の墓か。

土屋神社古墳 地形測量図



土屋神社古墳 横穴式石室



横穴式石室とは？
石を積み上げ、
遺体を埋葬する場所

土屋神社古墳の石室
は、本殿の下に位置

江戸時代頃？の神像が安置されている

江戸時代に修復した記録が残っている。
→ 当時から文化財が大切に扱われていた。

参考 清水町新山9号墳 横穴式石室



遺体を埋葬
する場所

入口

土屋神社古墳が造られた頃 7世紀

地域を治めた豪族の墓は、50m規模の円墳や方墳。

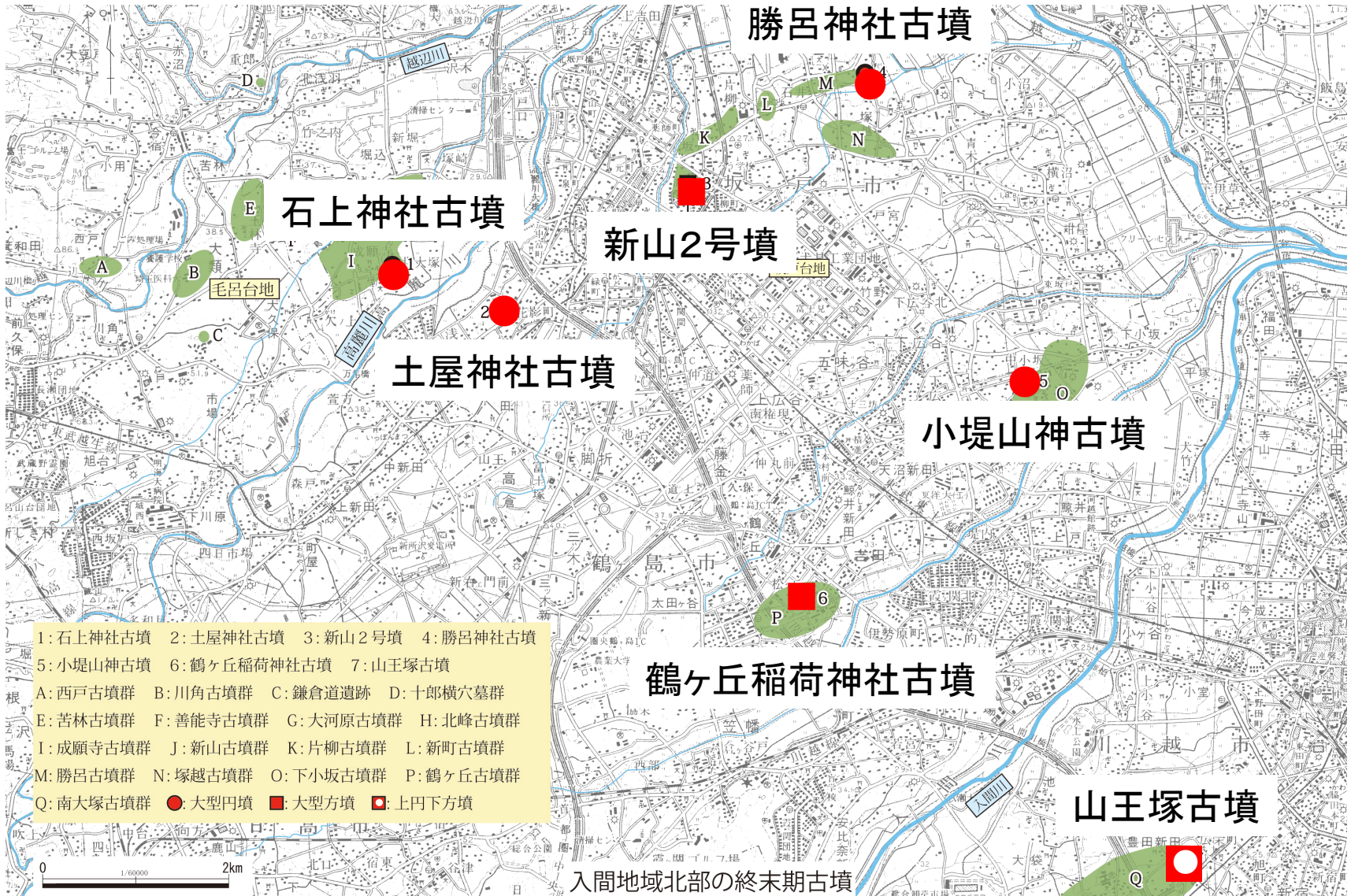
入間地域北部には、これらの古墳が多く分布。

坂戸市4基、鶴ヶ島市1基、川越市2基

→この現象は、埼玉県内でも非常に珍しい。

坂戸市周辺には、複数の豪族が割拠していた？

坂戸市周辺の終末期大型古墳



入間地域北部の終末期古墳

3. 由緒ある栗生田 ～奈良時代の有力者～

- 奈良時代の有力者

大伴部直赤男 (おおともべのあたいたかお)

- 赤男に関する記述

「続日本紀」

769年、西大寺に田40町、林60町、布1500段、
稲7万4千束を寄付。

その場所とは・・・

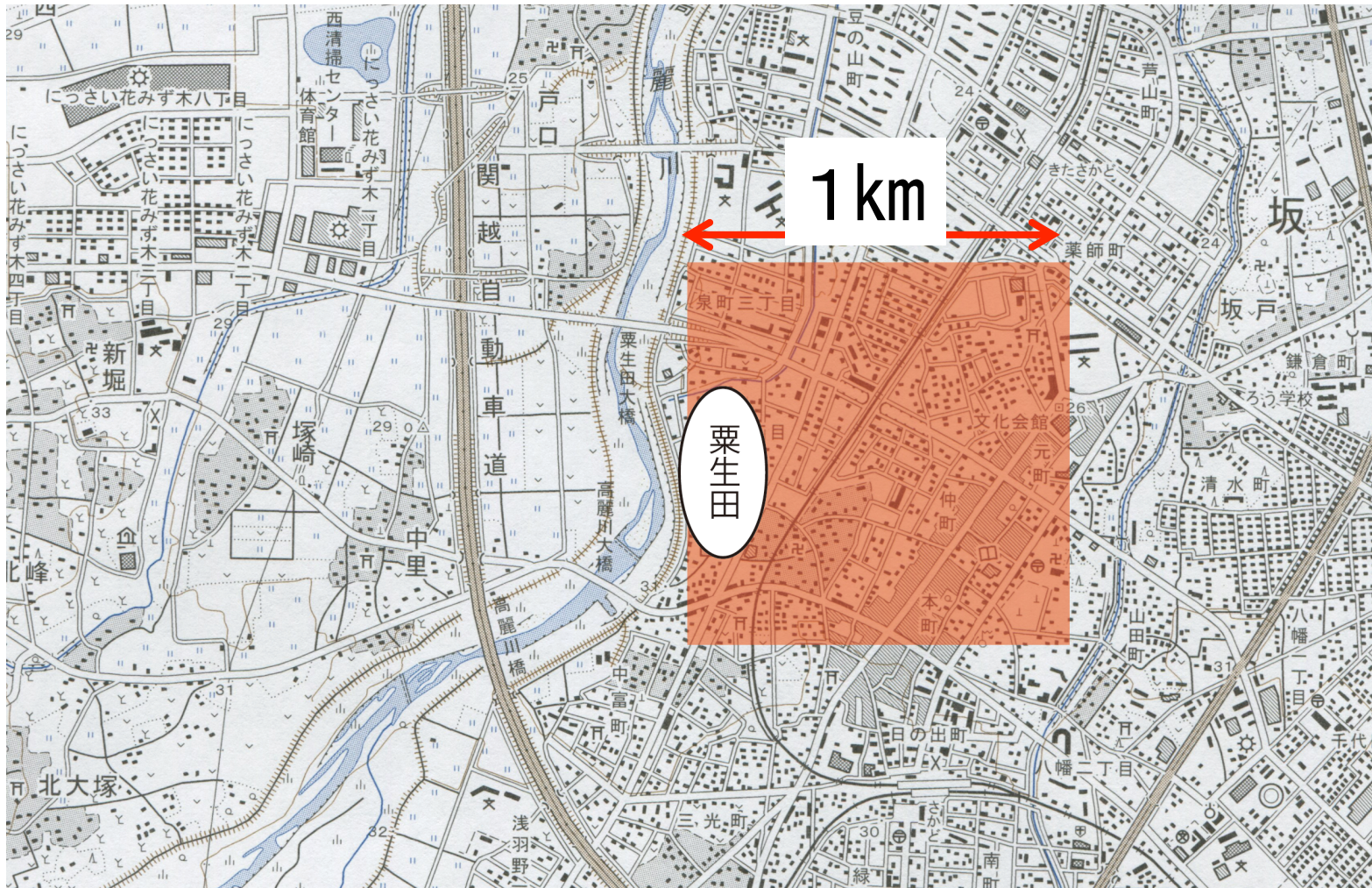
「西大寺文書」

入間郡安堵郷栗生村

「栗生」は「栗生田」の誤記？

田林100町＝約100ヘクタール
＝東京ドーム21個分

その範囲を寄付できるほど、広大な土地を治めていた。



今後とも、坂戸市の文化財について
ご理解、ご協力をお願いいたします。
ご清聴ありがとうございました。